

第 11 回 岡山ももネット運用会議 議事録

開催日時：平成 20 年 5 月 16 日（金）19：00～20：00

開催場所：岡山赤十字病院 センター棟 4 階研修室

出席者：赤磐医師会病院（片山 Dr、藤野 Ns、福島 Ns、花房 PT）

大杉病院（熊本 Ns、堀尾 PT、佐藤）

岡山医療センター（塩田 Dr、那須 Dr、田淵 Ns、横張 Ns、奥田 Ns、川崎 Ns、末澤 PT、
吉田 PT、神崎 MSW、木戸 MSW、森重 MSW）

岡山旭東病院（平野 Dr、赤兎 Ns、今村 Ns、井上 Ns、湯浅 Ns、原田 Ns、山崎 Ns、片
岡 PT、平上 PT、細谷、片岡 MSW）

岡山光南病院（鈴木 Dr、松井 Ns、知野見 PT、齋藤 MSW）

岡山済生会総合病院（林 Dr、藤井 Dr、猪股 Ns、杉山 Ns、宮本 MSW）

岡山赤十字病院（片岡 Dr、井上 Dr、植村 Dr、木村 Ns、三宅 Ns、光畑 Ns、石津 Ns、
森 Ns、末田 Ns、氏平 Ns、小幡 PT、内藤 MSW、石原 MSW、橘 MSW）

岡山赤十字病院玉野分院（黒田 PT、武村 PT）

岡山大学病院（堅山 Dr、岡田 Dr、野田 Dr、宮本 MSW、池尻）

岡山中央病院（大浦 PT、西井 MSW）

岡山中央奉還町病院（光森 Ns、宮島 OT、谷本 MSW）

岡山リハビリテーション病院（森田 Dr、井上 Ns、坂本 Ns、吉村 PT、荒尾 PT、冠野
MSW 松村 MSW）

岡山労災病院（寺田 Dr、犬飼 Ns、石井 Ns、萬田 PT、中野 PT、松下 MSW、正田）

川崎医科大学附属川崎病院（江崎 PT、矢吹 PT、明尾 PT）

吉備高原医療リハビリテーションセンター（原之園 Ns、黒田 Ns、浜岡 OT）

小林内科診療所（新田 Dr、小西 Ns、畑山 Ns、小山、永井 MSW、斉藤事務、小林）

済生会吉備病院（益岡 Ns、遠藤 PT、岩藤 MSW、寺尾事務）

佐藤病院（笠原 Ns、宇民 Ns、藤井 Ns、金光 PT、三宅 MSW）

宿毛診療所（天野 Dr）

高梁中央病院（杉本 PT、木村 MSW）

高松整形外科脳神経外科医院（岡本 Dr、村上 PT、大森 OT）

玉野市民病院（村上 Ns、藤岡 OT）

たまメディカルリハビリテーションクリニック（槌田 Dr）

藤田病院（小林 Ns、赤木 PT）

竜操整形外科病院（濱浪 Dr、紀村 Ns、北 PT、真島 PT、山下 PT、内田 MSW）

計 25 施設 113 名（敬省略・五十音順）

- ① 各管理病院のパス運用状況報告（3・4月分）
日赤：パス利用 33 名（連携先 9 名、連携外 6 名、施設 5 名、自宅 2 名、入院中 11 名）
平均年齢…男性 80,3 歳、女性 84,5 歳
平均在院日数 27,8 日
労災：パス利用 10 名（連携先 3 名、連携外 6 名、死亡 1 名）
医療センター：パス利用 9 名（連携先 8 名、連携外 1 名）
- ② マニュアル修正について（岡山赤十字病院：片岡 Dr）
運用マニュアルにバリエーション記入について追記した旨を説明。
- ③ 診療情報提供所見看護添書の書式変更について（岡山赤十字病院：石津 Ns）
添書に新たに看護必要度を記載するようになった旨を説明。
書式について、意見・修正の必要があれば連絡してもらうよう各医療機関に伝える。
- ④ ミニレクチャー「連携パス運用の流れについて」（岡山赤十字病院：片岡 Dr）
- ⑤ ミニレクチャー「注意すべき合併症の説明」（岡山労災病院：寺田 Dr）
- ⑥ 症例報告（岡山リハビリテーション病院より）
- ⑦ その他（脳卒中パスについて）
本来ならば 4 月スタートであったが、岡山県の運用のスタートは 9 月になるのではないかと
いわれている。現在、まだ具体的な話はないが、ももネットがスライドして合同開催とな
ると思われる。脳卒中パスについて、月に 1、2 回実務者で内容を考えている状態。
- ⑧ 職種毎の話し合い
 - ・ 本日の会議での質問など
 - MSW：脳卒中パスと大腿骨頸部骨折パスの様式について
パス利用の患者の転院相談のタイミングについて
 - PT：特になし
 - Dr：(添書について)Dr 記載の禁忌肢位が抜けていることが多い。転院時のときに
患者本人がしっかりしている場合は Dr・PT から伝えているが、転院先では患
者は理解していないことがあり、脱臼に対して注意できていない。次回は脱臼に
ついてのチェックポイントは基本的には禁忌肢位については統一しているので、
当院リハ PT にて指導内容について発表する。
(転院後のフォローについて)回復期の病院を退院してから（基本的に 3 ヶ月後）
に元々のかかりつけ医でフォローしてもらうことがベスト。特別例に関しては回
復期の病院に入院中であっても急性期の病院でフォローすることもある。
(転院時について)急性期の病院から回復期の病院へ行く時には、必ず X P のコピー
と採血データは持参するようにしているが、抜けていることがある。転院時には
必ず確認するように注意が必要。
 - Ns：添書について、看護必要度は退院時に修正・変更し、赤ペンで記入する。
- ⑨ 次回開催日：7 月 18 日（金）19 時～ 開催場所：岡山医療センター

（書記：橘）